

誰もがしあわせを
実感できる独立都市
さんむ



市長 椎名千収

新春のお慶びを申し上げます。

昨年は、30号台風がフィリピンに未曾有の被害を与え、本市においても26号による水害等を被りました。改めてお見舞い申し上げますとともに今年が平穩無事な一年であります様祈ります。

それにいたしましたとしても近年、自然がことのほか荒々しさを増したようです。どちらのお宅でもお正月には、お供えをして一年の無事安全を祈願いたしますが、「供え」は「備え」に通じます。ご家族が

一堂に会する年の始めに、非常時における避難路や互いの連絡方法など確認されませう様お願いいたします。

東京オリンピックピックの開催も決まり、圏央道の完成など地域の発展に大きく貢献するインフラ整備が期待されます。私達も希望を持って前向きに積極的に行動する年に致しましょう。市職員も精一杯頑張つてまいります。皆様方もまちづくりにお力を下さいます様お願い申し上げます。



議長 小川吉孝

明けましておめでとうございます。

市民の皆様には家族そろって、お健やかに平成26年の輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃から市議会活動にあたたかいご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年もまたさまざまなことがありました。記録的な猛暑をはじめ、日本各地に集中豪雨や台風など、自然災害に見舞われた一方、2020年夏季オリンピックの開催地が東京に決まり、また、安倍政権の経済政策「アベノミクス」の効果か、景気が上向きになりつつあるとの見方もあるなど、明るい話題も耳にしました。

本市におきましては、台風26号により大きな被害を受けましたが、被災者の方々の手助けとなれるようさらなる努力をする

とともに、今まで以上に議会や行政がそれぞれの果たすべき役割を自覚しながら、災害に強いまちづくりを進め、市民の皆様が希望をもち、安心して生活ができるような山武市づくりを進めてまいりたいと思います。

市政を取り巻く社会経済情勢は、依然として楽観できない状況だと思われませんが、山武市議会といたしましたが、市民の皆様様の生活を守るために、時代の流れを的確にとらえた議会運営に努めるとともに、さらなる議会の活性化に積極的に取り組み、皆様の声を市政の各分野に十分に反映させ、諸問題の解決に最善を尽くしてまいります。

皆様のご健勝とご多幸を心からお祈りいたしますとともに、本年も山武市議会になお一層のご支援、ご協力を賜りますよう心からお願ひ申し上げます、新年のご挨拶といたします。